

●発表日：令和5年(2023年)8月30日

田原市制20周年・田原市博物館開館30年・渡辺崋山生誕230年記念 特別展「ドナルド・キーンと渡辺崋山—崋山の叡智にふれて—」 を開催します

ドナルド・キーン氏(1922～2019)は日本文化研究の第一人者であり、田原市博物館名誉館長を務めました。コロンビア大学在学中にアーサー・ウェーリ訳『源氏物語』に魅了されたキーンは、長い年月をかけて、日本文学や日本文化について研究を積み重ね、多くの著作を残しました。著作の中には、渡辺崋山(1793～1841)について書いたものもありました。

田原市制20周年・田原市博物館開館30年・渡辺崋山生誕230年を記念し、特別展を開催します。日本学者としてのドナルド・キーンの足跡やその功績を紹介しながら、キーンが高く評価する崋山作品を展示するとともに、キーンと田原との関係についても紹介します。

1 開催期間 10月7日(土)～12月3日(日)

(前期10月7日(土)～11月5日(日) 後期11月7日(火)～12月3日(日))

※前期と後期で一部の展示資料が変わります

※休館日：毎週月曜日 ただし、10月9日(月・祝)開館、翌10日(火)休館

【開会式】 10月7日(土) 午前10時30分～

キーン誠己氏(一般財団法人ドナルド・キーン記念財団 代表理事、ドナルド・キーン子息)が出席されます。また開会式当日の午後には記念イベントとして、対談を開催しますので、ぜひ開会式、対談ともに取材をお願いします。

2 会場 田原市博物館(田原市田原町巴江11番地1)

3 観覧料 一般700円(560円) 小・中学生350円(280円)

※()内は20人以上の団体料金

※東三河在住・在学の小中学生は「ほの国こどもパスポート」の掲示で観覧無料

※10月11日(水)は、崋山大祭のため入館無料

市制20周年記念 田原市在住・在学・在勤の方は、観覧無料

*住所・勤務先などを入館時に確認させていただきます。

4 特別展記念イベント

※申込は特別展特設サイトのLogoフォームまたは電話にて、9月1日(金)から受付開始

◆**対談(聴講無料/事前申込優先)** 『それぞれの交遊 ドナルド・キーンを語る』

日時：10月7日(土) 午後1時30分～

会場：崋山会館レセプションホール(定員150名)

出演：キーン誠己氏(ドナルド・キーン子息)・角地幸男氏(翻訳家、文芸評論家)

◆**記念講演会**（聴講無料／事前申込優先） 『キーンさんの思い出』

日時：11月3日（金・祝） 午後1時30分～

会場：嶺山会館レセプションホール（定員150名）

講師：平野啓一郎氏（芥川賞作家）

◆**ギャラリートーク**（聴講無料／ただし観覧料が必要です）

10月21日（土） 午前11時～ 会場：田原市博物館

11月18日（土） 午後1時30分～ 会場：田原市博物館

講師：当館学芸員

5 主な展示資料



（画像：左から）

- ・ Donald Keene著、角地幸男訳『渡辺崋山』新潮社 2007年 田原市博物館蔵
- ・ Donald Keene自筆原稿「これからの崋山研究の課題」（『崋山会報』第15号 2005年）田原市博物館蔵
- ・ 重要文化財 椿椿山「渡辺崋山像」嘉永6年（1853）田原市博物館蔵 前期展示
- ・ 重要文化財 渡辺崋山「芸妓図」天保9年（1838）静嘉堂文庫美術館蔵 後期展示
- ・ 重要美術品 渡辺崋山「佐藤一斎像稿第十一」江戸時代後期 個人蔵

この他にも、『渡辺崋山集』第1～4巻（キーンによる書き込みがある）東京都北区立中央図書館蔵などDonald Keeneゆかりの資料および重要文化財13点、重要美術品7点をはじめとする渡辺崋山の作品を展示いたします。

6 主催 田原市、田原市博物館、公益財団法人嶺山会、中日新聞社

7 特別協力 一般財団法人Donald Keene記念財団

8 協力 県立神奈川近代文学館／公益財団法人神奈川文学振興会
東京都北区立中央図書館

Donald Keene・センター柏崎／公益財団法人ブルボン吉田記念財団

9 後援 コロンビア大学Donald Keene日本文化センター

コロンビア大学C.V. スター東亜図書館

在名古屋米国領事館、国際交流基金

（担当）文化財課 木村・三宅 電話（0531）22-1720